





日光性角化病は、日光曝露による皮膚の老化現象で、主に顔面や手背に発生します。初期は小さな赤い点やかさかさした皮膚で始まり、進行すると角質の塊や出血を伴うようになります。治療には保湿剤や外用薬、レーザー治療などがあります。